

奥能登原木しいたけ 「のとてまり」・「のと115」だより

2019年第1号
(1月23日発行)

＜発行者＞ 奥能登原木しいたけ活性化協議会、石川県農林総合研究センター

原木しいたけのほだ木管理について

これからしいたけの収穫はピークを迎えますが、
ほだ木の管理は大丈夫でしょうか。

- **ほだ木が乾燥していませんか**（「のとてまり栽培の手引」20ページ）
 - 芽がひび割れている、しいたけの色が薄い、ほだ木が軽い、触っても水気を感じない場合は水分が不足しています。
 - ハウスへ入れたほだ木は約2ヶ月経過しているため乾燥しています。一度にたくさん散水しても効果はないのでこまめな散水（日中、ほだ木の表面が濡れる程度の散水）を毎日行ってください。
- **ハウスの温度は大丈夫ですか**（「のとてまり栽培の手引」16ページ）
 - 8℃から10℃くらいまで温度が上がればしいたけが育ちます。
 - この時期は最も寒い時期です。夜間は熱を逃さないよう閉め切ってください。
 - 閉め切ったままだとしいたけが酸素不足になります。朝、ハウスを開けて換気を行ってください（吹雪のときは除く）。
- **袋かけは行っていますか**（「のとてまり栽培の手引」18-20ページ）
 - 保湿、保温のため袋かけをおこないましょう。
 - ほだ木の裏にも芽がないか注意してみましょう。

1月の共選出荷量は、昨年の約50%と少なく、市場の取引価格は高値で推移しています。県内、首都圏で様々なイベントが開催されており、需要も高まっています。ぜひ、共選へ出荷下さい！

のとてまり・のと115の栽培に関するご相談について

しいたけ栽培で疑問な点があれば、遠慮なくご相談ください。

『のとてまり栽培の手引』は下記においてお配りしています。または、林業試験場ホームページをご参照ください。

- 奥能登農林総合事務所森林部
輪島市三井町洲衛10-11-1 電話:0768-26-2329 担当:川原
- 農林総合研究センター能登駐在
鳳珠郡能登町瑞穂ノ1-1 電話:0768-67-2104 担当:八島

1月14日から、開市日に合わせて「毎日共選」が始まりました！



これまで共選日は、月、水、金曜の週3回でしたが、1月14日から2月末(予定)まで、開市日に合わせて毎日共選を行っています。

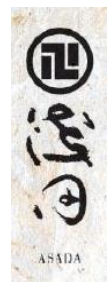
「天気が良い、気温が高い日が続き収穫が遅れ、傘が開いてしまわないようにするため」の新たな取り組みです。

また、今シーズンから、共選の出荷規格は「直径7cm以上(肉厚3cm以上、巻き込みがあるもの、雨よけ品)」になりました。

首都圏の有名店で「のとてまり&能登牛フェア」開催！

1月15日～31日まで、石川県ゆかりの名店で「のとてまり&能登牛フェア」を開催しています。

「のとてまりの治部煮」、「のとてまりと加能ガニのサンドウィッチ」、「のとてまりと天使の海老のリゾット添え」など、のとてまりの旨味と香りを生かして、和食だけでなく、フランス料理、中華料理の各店が趣向を凝らした料理を提供しています！



のと115創作料理グルメスタンプラリー(1月15日～3月9日)



金沢市内を中心に、県内のレストラン、居酒屋等の12店舗で「のと115」を使った創作料理を味わうイベントを開催しています。今年は、能登地域(穴水町、輪島市)の店舗も参加しています！